

闇間に奔る雷光  
一筋の未来への導

-Beat Blades Haruka-FanBook episode4



18

VERONICANOHA 2012 SUMMER  
FOR ADULT ONLY



そうコレは俺が  
ノロイになる大分前—

初めて憶えた  
黒い欲望の疼き

ノロイ党に初めて  
敗北したハルカさんに俺は…

タカマルさま：  
申し訳ありません

それより…っ  
体は無事なのかい！  
怪我は…っ

…大丈夫です…  
身体にたいした  
怪我や傷は…

次は必ず…っ

目を逸らせなかった  
陵辱されたその軀を

敗北し犯されたハルカさんに  
どうしようもなく興奮してしまった

アキラさま！  
…大丈夫です

ハルカさん！！

戦部！  
治療はまだだ！  
入ってくるな！



私も気付いて  
いました...

はじめて負け  
犯された私を見る  
タカマルさまの目

私を犯した  
人たちと同じ  
欲望を湛えた目

その際に：  
タカマルさまの心の弱さに  
ノロイの闇が入り込むことに  
気付いてあげられなかった

ギューム

ユ  
ウ  
ウ  
本当は二人で心の弱さを  
乗り越えていかなければ  
いけなかったのに！

結果ハルカさんは  
龍輪功：俺の命で  
男達に輪姦され

いいえ...  
違います

ノロイ...  
人に仇をなす  
破壊破壊...  
力そのもの

怪忍やナリカにも  
散々犯され  
そしてノロイとなった  
俺に今から...

タカマルさまは  
そのようなものでは  
ありません

今のあなたは...  
人そのものです





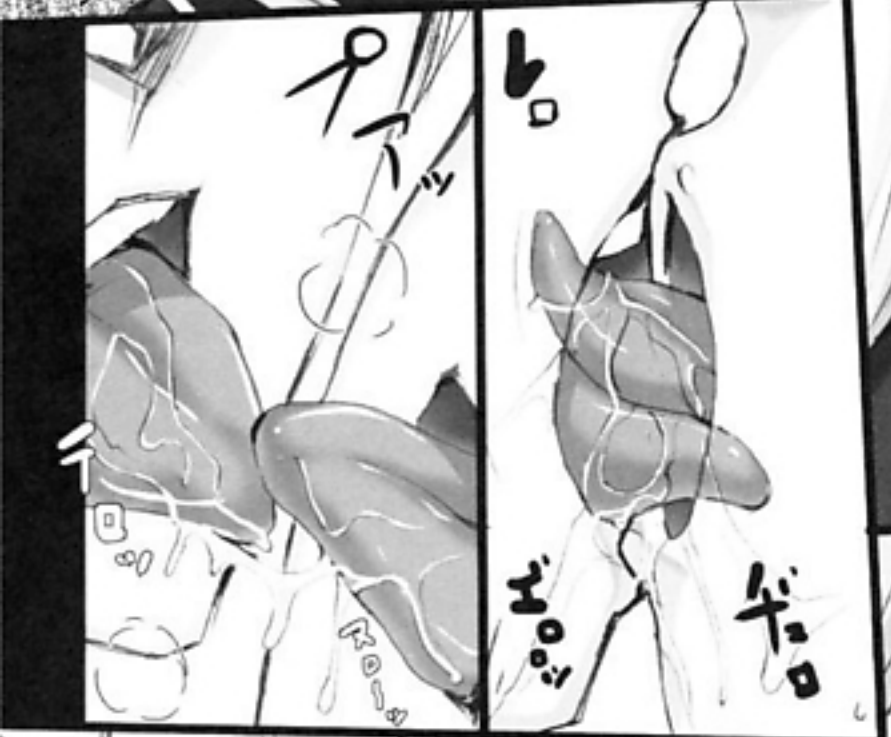
その凛とした表情...!  
全てが無駄な逞強さの  
中でまたぞろ...  
やはりハルカさんあなたは最高だ

どれだけ虚けても足りない...っ  
愛しい!もつと...虚けてあげたい



心の弱さを持った  
弱い生き物

人そのものです!



!



んむっ

ちゅむっ

ちゅ



少しジツと  
しててください

体が動かさない...っ



私がシて  
差し上げます...!





タカマルさまの…  
もうこんなに♡



タカマルさまの  
心の闇を…弱さを

私が全て  
受け入れて  
あげます…っ



ビッ

ビッ

イッ

ビッ

ビッ





タカマルさま...



タカマルさまのおちんちんっ



その散々犯され  
開発された  
淫乱な軀

イイよ...っ  
ハルカさん

奉仕するって言っても  
ちんぽ舐めてるだけで  
自分が濡らしまくって  
感じてるんだろ？



そんなの  
決まっています

愛しい  
タカマルさまの  
おちんちん…

この匂いだけで…っ  
イツちやいそう  
なんですからあ

ん…あつ  
熱い…です♡

わかりますか？  
ほらハルカの  
おっぱいも…っ

こんなに  
悦んじやっています♡

ふ…うっ  
本当にエロいね  
ハルカさん

ちんぽだったら  
誰でもいいんですよ？  
淫乱閃忍ハルカさん

…っ！！





でもハルカの  
心は…

確かに私の汚れた身体は  
そうかも…しれません

はま

キキキ

心は…っ  
タカマルさまだけを  
想っているんです



んっ

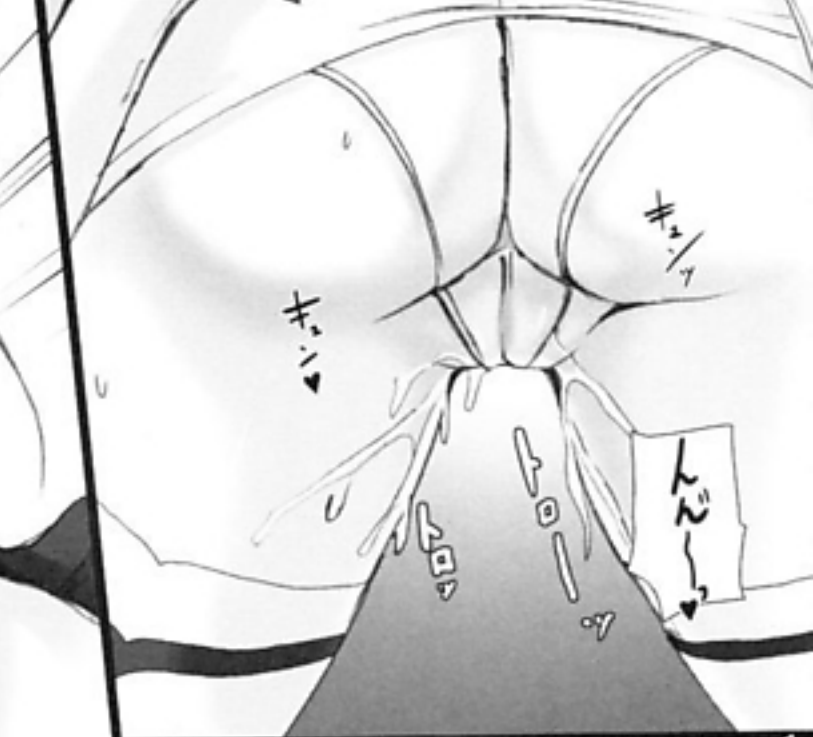
ちっ

んっ

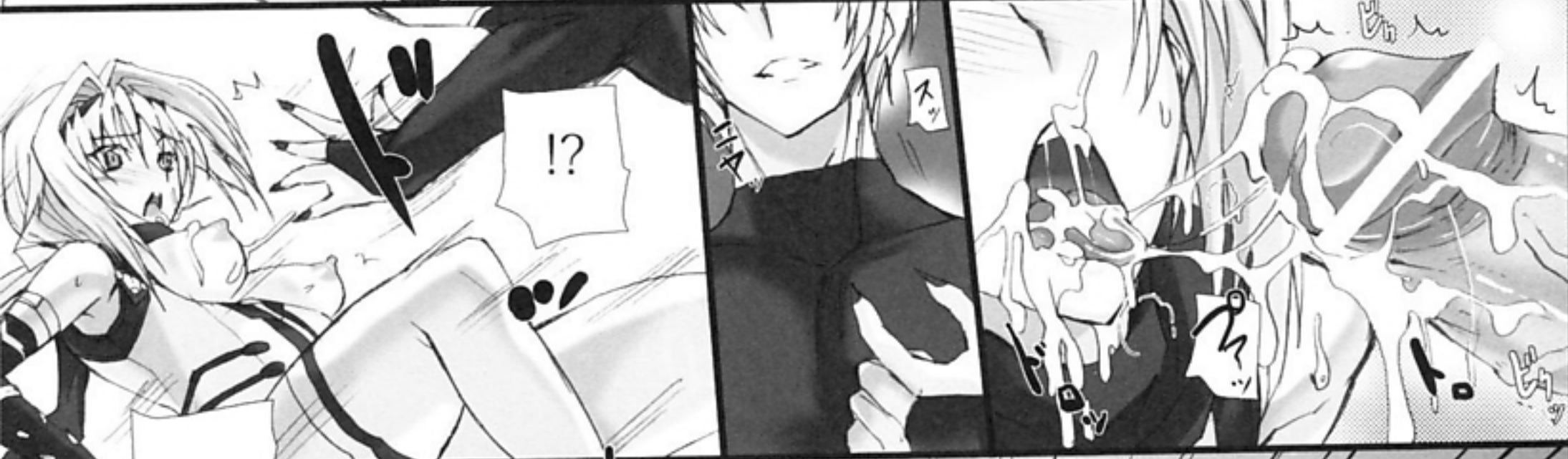
その想いを込めて…  
伝えてみせます！

んっ













!? 動けな...

フフ：  
怪忍獄太郎狸の  
術の様なものさ



その程度のこと  
私の心は折れません



私は見ました...  
タカマルさまの涙を

タカマルさまを  
ナリカさんを...  
未来を信じる心は  
もう決して折れません!



さあ次は  
どうやって  
犯そうかな?

ジユカ

スバルとナリカを  
フタナリ化して  
犯させようかな?



今のハルカさんでも  
解くの難しいかもね

全て無駄なのに  
まだ抗い犯される  
かわいそうなハルカさん





轟っ炎ンン衝おおおつ!!!

!?

ボッ

オオ

ナリカ!?



ナリカ...っ  
お前!?

...タカマル  
私嬉しかった...

そう...嬉しかったの  
一緒にどこまでも  
落ちてあげるって  
言ったのに...

ごめんね...わたし  
結局自分の事  
ばっかだった

邪閃忍になっても  
ハルカさんへの  
劣等感もずっと  
消えなかった

ハルカさんに  
私が犯される姿を

見せ続けることに  
涙してくれたこと...



タカマルがどんなに歪んでも  
ノロイになっても！私が  
タカマルの一番でいたい！  
それだけを考えてたの……

でもそれは全部  
我が儘だったの！

自分から犯されるのを……  
ハルカさんに……違う……

タカマルに見せたのも！

ハルカさんに  
敵わないのを  
認めたくなくて……  
だからなの……

ナリカさん

そう……やっぱり私は  
ハルカさんには  
敵わないよ……うん……  
今はそれだけじゃない……

ハルカさんに……  
……幸せに……なって  
ほしい……よ……

!!

ナリカさ……

バカモノ  
ハルカはお前の為にも  
戦っているんだ

お前の  
幸せの為にも……な

スバル……  
ごめんなさい……  
私スバルにも……

大バカモノ  
謝る必要などあるか

ナリカは  
私にとって  
可愛い妹分  
なのだからな

それより  
謝る必要が  
あるのは……









いいですよ…  
タカマルさまが  
望むのであれば



スバル…  
行ける？

無論…っ



装身！

心の弱さから  
闇に陥ったけど  
お願い、もう一度！

スバルさんが導いてくれた光の方へ…



天衣霧縫！！

ノロイ覚から受けた因欲に  
再度負けた…この身体…心はまだ！

!!!







アッ

結局底なしの  
エロなのよ！  
コイツ！

ぐっ！

まったく  
困った頭領だな…っ

グッ…

グッ

いいわ♡存分に  
私たちの身体  
使いなさいよ！

ズル



ハルカ・ハルカさん  
触手たちは任せて！  
タカマルを！  
主どのを！

タカマルさま…っ  
見て下さい…っ

ッ

ビッ



さんざん犯されて  
数えきれない肉棒を  
くわえこんだー

ハルカのはしたない  
淫乱おまんこ…っ  
もうこんなにな  
なってるんです♡

さつきより強く  
動けなく  
しましたから

フフ…  
オシオキですよ？  
タカマルさま♡

すごい…♡  
タカマルさまの  
おちんちんっこんなに  
苦しそうに勃起してっ

クスッ  
挿入れますか？  
ハルカのおまんこに？

いいですよ…っ  
私が挿入れて  
あげます…っ





私やナリカさんスバルが  
犯されているところを見て  
興奮しちゃう  
鬼畜おちんちんっ

私が  
犯しちゃいます！



この…タカマルさまの  
おちんちん…っ



挿って…っ



アイッ  
グニッ



いつちやい…ますっ…っ♡

イク…っ！！



あっ…はああっ♡  
あ！わたしっ  
挿れた…っだけっ

…っはあ…っ♡  
全部食べちゃいました♡





挿れただけで…  
イっちゃいました♡

でもまだ何度でも  
絶頂ますっ

ぬぶ

愛しい人の  
おちんちんですから…!



タカマル様の  
精液で…っ!  
汚れたハルカの  
オマンコ!

んあっ♡

幾度も何人にも犯され  
汚されたハルカのオマンコを  
浄化にしてください!



いっぱいイキながら…  
タカマルさまも  
犯してイかせちゃいます

何度でもいっぱい  
精液ください♡





!?何を…  
言って!くっ

タカマルさまの  
おちんちんだから!  
タカマルさまとの  
エッチだから!

愛しい人との  
エッチだから!  
んあああつ!またすぐ  
イっちゃいま…つあああ♡



おちんちん!龟头  
パンパンに張りつめてっ  
イキそうなのわかります!

タカマルさまも!  
イって下さい!  
んやあああ♡

精液もう  
漏れちゃうって  
言ってますぅっ!!



イクの  
止まりませんっ♡





いいえ…違います

私の汚れた身体を清めてくれるのは…愛しい人です!

タカマル…さまっ どうして…まだ!?

おちんちんずっと限界にっ なってるのに!

…っ!だから! ハルカさんを汚したのは! 傷つけたのはその俺なんだ!

言っただろ!?俺のノロイとしての最期はっ

ハルカさんに殺されることなんだ!

俺の…っ 俺の精液がっ ハルカさんを浄化!?

何を言っつて! 俺が一番汚れてるんだ!!

俺の…っ





言いましたよね？私が  
タカマルさまの闇も弱さも…

全て受け入れてあげます…っ



……  
今タカマルさまは  
自身の闇から目を  
逸らさず言っ  
てくれました



殺すだなんて  
絶対あり得ませんっ



ハ……ル……かさんんんっ

タカマルさまあああっ♡



……あ



……ああっ





ハルカ...さんっ!!

タカマル...  
さまっ!!!!

出して下さい!!!  
全部受け止めて  
差し上げますっ!!!

アアアアア!!!  
アアアアア!!!

出...出...  
ああああ!!!





ぐおっ  
まだ…っ出で  
止まらな…っ

あ♡あ♡私も  
ずっといってます  
からあああ♡

全部っ全部  
出してっださっ

は…っ

は…っ

す…っ  
こんなにくさん♡

タカマル…さま♡





この  
タイミングで!?  
式神!?



ここは無限城の  
一室だな…  
とにかく脱出  
しなければ

うん  
霊門のヤツらに  
見つかる前に…  
でも大丈夫

どういう  
ことだ!?



だから…これからは  
心の弱さ…心の闇を…  
皆で一緒に戦い分かち合い…  
乗り越えていきましょう

…アナタの心が折れていたら  
俺は完全なノロイ…  
破壊だけの存在になったと思う  
…だから…ありが…どう

…さうと…いえもう絶対に  
私の心は折れません  
私は一

私はアナタの闇を包む光であり続けたい



ノロイ党になった時から  
術でスズモリくんを  
操ってるから  
ハルカさんが霊門の怪忍達に  
捕まったり殺されたり  
しないように…

ナリカ…お前…っ  
後でノロイ党の状況も  
聞かせてもらわなければな

ノロイを封印したわけでも  
消滅させたわけでもない…

ハルカ…さん

ノロイ…  
動もすれば…人の心の弱さを闇へと誘う  
人ならざる犬きすぎすぎる力…



